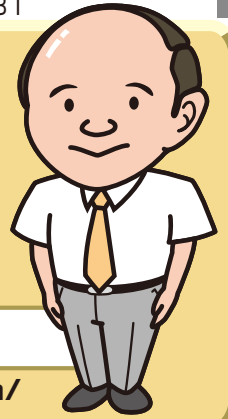




西野まさひと

活動報告号外



ハッキリ言います! 市政にひとこと!

[ホームページもみてね!] <http://www.nishino1.com/>

■ 西野まさひと友の会では、馬場市長引退に伴い、各党派(自民クラブ・民主連合・公明党)との協議を経て市長後継の選出に至った経緯を報告します。



さらなる発展を!

三党派合意で後継を選出!

馬場市政後継

55歳

おおつぼ冬彦さんに!

元健康福祉部長
元まちづくり部長

■市民の利益を考えた選考

馬場市長は昨年の12月議会終了後に、事実上引退を表明されました。馬場市長を支持する多くの市議員は、もう一期やっていただけだと切望していました。これまでの馬場市政の手法と成果を振り返ると、市長の見識と経験は日野市の大きな財産と思うからです。

しかし、市長は「68歳になり、体力の衰えが如何ともしがたい。判断の衰えで日野市の方向性を間違えたくない」と辞意は固く、市政の舵取りを新たな人に託さなくてはならなくなりました。

市政の後継者の選定は、馬場市長支持の各党及び市議会の各党派で早速討議されましたが、実際のところ難航しました。馬場与党の中から志を同じくする候補が乱立すれば、再び市政を混乱させる事態を招く危険があるからです。

後継者は、少なくとも二党できれば三党合意で選出されなければなりません。自民党内では選考候補に数名が名乗りを上げましたが、一本化するには至らず、最終的に市役所内部から馬場市政の後継として市長より指名された大坪冬彦氏を三党派(自民クラブ・民主連合・公明党)の合意で選定するに至りました。

市民にとって何が有益かを皆で考え、日野市のさらなる発展を討議しての結果であります。また、市役所内から手を上げたことにもおおいに期待したいと思えます。市職員がこれまで以上に積極的に市政に取り組む環境を築いて頂くことを期待します。

私も微力ながら、今から全力で大坪冬彦さんを応援してまいります。皆様にもどうぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

日野市議会議員 西野正人



福祉の現場からの改革

戦略的産業発展

馬場市政の継承

日野で生きよう! 日野を活かそう!

私は、まず市民の話を聞き、その思いを受け止め、見極め、課題を解決していく市政を目指します。人が本来持っている解決力やその人らしさを発揮できる支援を行っていきます。

馬場市政で行われた「市民参画」「環境にやさしい」「経営感覚」の3つの基本姿勢を継承し、日野市で暮し日野市で働き、日野市の環境や産業・観光資産などの日野の特性を活かし伸ばしていく街づくりを目指します。行政マンとして培った32年間の経験を活かし、市民とともに日野市の発展に取り組んでまいります。

大坪冬彦

元健康福祉部長・元まちづくり部長 — 街づくりを知る社会福祉士が市政に挑戦!

おおつぼ冬彦 さん

55オ



まちづくりを知る プロフェッショナルが 日野の未来を拓く

- 1 市民参画と公民協働のまち
- 2 経営感覚を持った効率的なまち
- 3 生きる力を大切にし子供の笑顔を育むまち
- 4 健やかでともに支えあうまち
- 5 農・商・工・観光でつながるまち
- 6 水と緑を生かし環境に優しいまち
- 7 安全で安心して暮らせる災害に強いまち
- 8 日野文化を育て地域の魅力をいかしたまち
- 9 職住近接で多世代が住みつづけられるまち
- 10 戦略的な都市基盤整備をすすめるまち

プロフィール

- 昭和32年12月8日大田区生まれ 55歳
- 日野市万願寺在住
- 学歴
私立桐朋高等学校卒業
国立一橋大学経済学部経済学科卒業
- 職歴
昭和56年4月日野市役所入所
財政課、市民税課、老人福祉課、
区画整理課、生活福祉課、保育課に在職
平成17年資産税課長、
平成18年高齢福祉課長、
平成20年健康福祉部長、
平成23年まちづくり部長を歴任
平成25年2月25日日野市役所退職
- 市役所在職中の約15年間に昔からの夢であった福祉に携わり、平成11年社会福祉士取得。ひのつ子すすくプラン、一時保育・トワイライト保育を日野市ですすめる。まちづくり部長として日野市工業振興条例の制定、新川崎街道の開通を進める。
- 家族／妻、長女、次女の家族4人暮らし
- 資格／社会福祉士
- 趣味／読書、スポーツクラブで汗を流す
- 好きな言葉／成せば成る